

環境学習アドバイザー プログラム一覧表

令和8年4月27日時点

No.	プログラムのテーマ	プログラムの概要	対 象	実施団体及び代表者 講師
1	落ち葉遊び	落ち葉で遊びながら、植物の多様性を学ぶ。	年少～年長児	福田 秀雄
2	田んぼの生き物探し	ゲームを通して、生物多様性と、自然と調和した利用について学ぶ。	年少～年長児	福田 秀雄
3	チリモン探し	ちりめんじゃこの中から、カニ、エビ、タツノオトシゴなどを探し、海の生態系について学ぶ。	年少児～ 小学校低学年	福田 秀雄
4	菜の花栽培(休講中)	休耕地を利用して、菜の花を栽培し、いきものつながりの大切さを学ぶ。(9月から4月まで) 苗を植える、草取り、菜の花摘み、調理(パンケーキづくり他)	年少児～一般	エコライフクラブ 栗本 明美
5	外遊び畑遊びから五感で感じる、 自然の大切さ！ (休講中)	外遊び・畑遊びから自然と接するきっかけを与える。	年少児～一般	健康支援 ローズ・リボン 鈴木 浩樹
6	みんなで「おかいこさん」の飼育と 「まゆ」づくりを体験しよう	小さな生き物「おかいこさん」の飼育体験をしながら、地球温暖化や大気汚染について学ぶ。	年少児～一般	NPO法人 まゆを育てる会 藤田 泰雄
7	地産地消でCO2削減と ヒートアイランド防止	作物を育て、収穫、食べる楽しい活動を通じ、食べ物を大切に作る心育てる。	年少児～一般	愛知県地球温暖化防止活動推進員 藤田 泰雄
8	廃材活用 「コーヒーかすで 消臭剤づくり」	捨ててしまうコーヒーかすを活用して消臭剤をつくり、SDGsについて学ぶ。 材料費300円程度。	年少児～一般	Little good 谷口 郁子

No.	プログラムのテーマ	プログラムの概要	対 象	実施団体及び代表者 講師
9	広告ビーズで作るプレスレット	広告を巻いて作ったビーズでプレスレット等を作る。	年少児～一般	川口 洋子
10	園内の小さな生き物(ダンゴムシ)観察	落ち葉を土に変えていくダンゴムシの生態を観察する。(4月から7月まで)	年中・年長児	えこすく(ecology school) 鈴木 文隆
11	生活から学ぼう！みんなのSDGs (①たべもの編・②海のごみ編)	寸劇や歌、話を通じて、毎日の生活の中でしていることが、世界や地球とつながっていることに気づき、SDGsの視点を感じてもらう。	年中児～ 小学校1年生	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
12	紙しばいで楽しみながらエコ学習	紙しばいなどを通して、楽しみながらエコ意識を高める。	年長児～ 小学3年生	橋本 禎枝
13	ヌマエビを飼育しよう！	本や映像ではなく、実際に生き物を飼育し、その体験を通して、自然に対する興味を深める。	年長児～ 小学4年生程度	NPO法人 トンボと水辺環境研究所 川口 邦彦
14	エコ工作にチャレンジ！	身近な材料を使ったエコ工作を通して、つくる楽しさを感じながら、物を大切にする気持ちや環境への関心を育む。	年中・年長児	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
15	あいちの伝統野菜を 体感してみよう ～ネギパンづくり～	・食から生物多様性の恵みやいのちをいただくことを考えながら料理し、生物多様性クッキングを体感する。 ・伝統野菜、越津ねぎを使ってネギパンを作る(ねぎの旬は、11月から2月まで)。	年長児～一般 (20名程度)	エコライフクラブ 栗本 明美
16	牛乳パックで遊ぼう♪	牛乳パックで手裏剣・風船・コマなどを作って、楽しくリサイクルを学ぶ。	年少児～一般	伊藤 真弓

No.	プログラムのテーマ	プログラムの概要	対 象	実施団体及び代表者 講師
17	ワークで学ぼう！ ストップ地球温暖化	地球温暖化の原因や影響について理解を深め、地球の未来のために「自分たちにできること」を考える機会とする。 (学年に合わせたワーク・実験を用意)	小学生	エコすく(ecology school) 宮澤 恵子
18	プラスチックのおはなしと分別体験	現在起こっている地球規模の問題が身近な生活とつながっていることに気づき、家庭や学校でできる取り組み方法を考える。	小学生	エコすく(ecology school) 宮澤 恵子
19	いつもそばで支えてくれる自然環境のはなし	環境問題全般について、複数の視点で講義を行う。 手や体を動かし、自然を大切にする方法を五感を使って理解する。	小学生 (学年混在可)	地球温暖化防止活動推進員 宮澤 恵子
20	廃プラスチックごみを使って 万華鏡づくり	海洋汚染問題を知ることにより、私たちの生活の中でどんな工夫をしたらプラスチックごみを減らすことができるのかを考える。	小学生～一般 (20名以下)	江南市女性連絡協議会環境委員会 栗本 明美
21	「プロギング」で地球のヒーローに (休講中)	街のごみを拾うことで、街をきれいにし、海のプラスチックごみを削減する。	小学生～一般	健康支援 ローズ・リボン 鈴木 浩樹
22	廃材活用 「コーヒーかすで セっけんづくり」	捨ててしまうコーヒーかすを活用してコーヒーせっけんをつくり、SDGsについて学ぶ。 材料費300円程度。	小学生～一般	Little good 谷口 郁子
23	生きもの集まれ五条川！ ①講義 ②実技	①講座 川での注意事項と多自然型の川づくりについて。人と生き物の関わりの話 ②実技 川での注意事項を履行し、実際に五条川で植栽を行う	小学3～6年生	NPO法人 トンボと水辺環境研究所 川口 邦彦
24	地球環境の話	現在、地球でおこっている様々な環境問題について子どもたちに知ってもらい、将来に向けて問題意識を持ってもらう。	小学3～6年生	NPO法人 トンボと水辺環境研究所 川口 邦彦

No.	プログラムのテーマ	プログラムの概要	対 象	実施団体及び代表者 講師
25	SDGsカードゲームで『持続可能』を体験しよう	ゲームを通じて「持続可能」な社会を疑似体験し、SDGsの基本となる考え方を学ぶ。	小学3年生～一般	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
26	買い物の今と昔	<ul style="list-style-type: none"> ・寸劇(15分程度)を通して、今と昔(昭和30年代まで)の買い物の違いを知り、ごみ問題を考える。 ・ごみの分別を学ぶ。 ・エコライフ生活を学ぶ。 ・57gのごみ減量を体感する。 	小学4～6年生	江南市女性連絡協議会環境委員会 栗本 明美
27	米作りを体験して、お米を食べよう	田植えや稲刈りを体験することにより、食料の大切さを学ぶ。	小学4～6年生	鈴木 文隆
28	未来の地球を救え！SDGsスーパーマーケットクエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの行動で未来がどのように変わるか考え、SDGsに取り組む大切さを知る。 ・買い物ゲームを通して、人や自然に寄り添った「選び方」をする方法を学び、暮らしの中で生かすきっかけにする。 	小学4～6年生	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
29	ふろしきでエコバック	<ul style="list-style-type: none"> ・一枚の布でできたふろしきを使って、四角いもの、丸いもの等、何でも包めることを知り、ふろしきの活用方法を学ぶ。 ・物を大切にすることを育てる。 	小学4年生～高校生	江南市女性連絡協議会環境委員会 ・エコライフクラブ 栗本 明美
30	地球温暖化による天気の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化が進むと天気はどのように変化するかを知る。 ・特に、気温変化や雨の降り方の変化を学び、地球温暖化の現実を学ぶ。 	小学5年生	愛知県地球温暖化防止活動推進員 藤田 泰雄
31	学ぼう！SDGs～地球の未来を守るため～	SDGsという考え方を通して、世界の現状や課題に興味を持ち、自分が世界とつながっていることを意識する。	小学4～6年生	愛知県地球温暖化防止活動推進員 宮澤 恵子
32	「環境家計簿」普及プロジェクト	<p>日常生活で排出される二酸化炭素(CO2)の排出量を算出することで、地球への負荷を認識してもらい、エネルギー資源の節約と環境に配慮したライフスタイルの実践に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境家計簿の記録の仕方。 ・電気・ガス・水道・ガソリン等主な消費材伝票の整理。 ・次期に向けた省エネ・省資源の家計の数値目標の取り組み。 ・環境保全に向けた日常活動の推進と実践等。 	小学5・6年生～一般	NPO法人 まゆを育てる会 ・愛知県地球温暖化防止推進員 藤田 泰雄

No.	プログラムのテーマ	プログラムの概要	対 象	実施団体及び代表者 講師
33	将来のエネルギーを考えよう！	地球温暖化が進むと日本にどんな影響が及ぶのかを知り、私たちの暮らしから電気の使い方を考え、将来のエネルギーについて考える。	小学6年生	愛知県地球温暖化防止活動推進員 藤田 泰雄
34	私たちの暮らしとつながるSDGs ～世界の課題を知り、未来を考える～	SDGsの基本を学び、世界や日本で起きている環境・社会課題を知ることで、自分たちの生活や行動とのつながりに気づき、「自分にもできること」を考える力を育てる。	中学生	愛知県地球温暖化防止活動推進員 宮澤 恵子
35	SDGsスーパーマーケットクエスト ～消費者の立場から取り組むSDGs～	・現在の消費行動が未来にどのような影響を与えるかを理解し、消費者としてSDGsに取り組む重要性を知る。 ・買い物ゲームを通して、環境や社会に寄り添った「選択」をする具体的な方法を学び、実生活で生かすきっかけとする。	中学生～一般	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
36	大気環境の汚染防止に向けた 環境保全を考えよう	大気汚染(放射能)について、たくさんの情報が溢れるなか、他人の言葉に押し流されることなく判断するための、初歩的な知識と一緒に学び、考える。	中・高校生～ 一般	愛知県地球温暖化防止活動推進員 藤田 泰雄
37	キッチンからはじめるSDGs ～人と地球にやさしいアイデア集～	SDGsをむずかしく考えるのではなく、毎日の食事や買い物など、身近な「キッチン」から考える講座です。写真やクイズを交えながら、今、世界で起きていることや、私たちの暮らしとのつながりを知り、消費者・生活者としてできる小さな工夫や選択について考えます。	一般	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子
38	キッチンからはじめるエコな暮らし ～みつろうエコラップをつくろう～	SDGsをむずかしく考えるのではなく、毎日の暮らしの中でできることを、キッチンをテーマに楽しく学びます。身近な消費や選択が、環境や社会につながっていることを知り、家庭で無理なく続けられるエコな工夫を紹介し、後半は、自然にやさしい素材を使ったみつろうエコラップ作りを体験し、「作って・使って・続ける」エコを実感していただきます。	一般 (15名まで)	えこすく(ecology school) 宮澤 恵子